

Microsoft 京都大学包括ライセンス 利用申請書

申請日

下記、ライセンス利用規約を遵守し、裏面に記載された使用許諾事項および製品毎の留意事項の内容を理解して使用することを承諾し、以下の申し込みを行います。

ライセンス管理者

所属

電話番号（学内内線可）

メールアドレス

@

（公費利用の場合は、 @**.kyoto-u.ac.jp のアドレスを記入ください。）

製品の使用者およびインストールする端末情報（メーカー名・機種名・型番等）

1.

2.

利用開始日 年 月 日

利用期間

利用製品

製品名	言語	数量

■ インストールメディアが必要な場合は、下記欄に必要な数を記入下さい。

DVD（1,100円）（ ）枚

USBメモリ（2,200円）（ ）個

【ライセンス利用規約】

当ライセンスプログラムは、京都大学と日本マイクロソフト株式会社との間で締結された包括ライセンス契約に基づき、個々の利用者は京都大学生協へ利用代金を支払います。

利用者は不正に使用されないための管理を行う義務があります。また、購入したライセンスの使用期間を超えて使用することはできません。許諾されたライセンス以外のライセンスの使用、ライセンス数を超えた使用は、これを禁じます。使用を終了する場合は、当該ソフトウェアをインストールした端末からアンインストールしなければなりません。当該ライセンスを使用していた環境（使用者・使用端末・連絡先等）に変更が生じた場合は、遅滞なく生協へ通知してください。

店舗使用欄

受付日	受付店舗	受付担当者	登録処理日	登録担当者	管理番号
					3M -

【使用許諾事項】

製品使用上の許諾事項について、主旨をご理解いただいたことを示すため□欄にチェックをつけてください。

☐ サブスクリプション商品

使用期間に応じて費用を負担するサブスクリプション商品です。

常に最新のバージョンが使用できます。使用期間は任意に1年～4年(および単年度版)を選択できます。利用開始日は任意の日付を選択可能です。使用期間の満了時、継続して使用するためには更新手続きが必要です。

更新手続きを行わず、使用を終了する場合は、必ず HDD からアンインストールしてください。

☐ 単年度版について

科研費等、製品使用期間が年度をまたぐ場合の執行が困難な費用で購入する場合、その対策として、いつ購入しても年度末(3月31日)で使用期限が到来する製品です。

☐ 2PCs の考え方

1ライセンスで、1人が保有する2PCにインストール可能ですが、同時使用はできません。

(基本の考え方) デスクトップ PC とモバイル PC にインストール

< 類例 >

- ・ 研究室にある10台のPCにインストールする場合は10ライセンスが必要
- ・ 日本語版と英語版は別製品扱いです。双方必要な場合は2ライセンス購入下さい。
- ・ 32bit 版、64bit 版の別は、1ライセンスで2種選択可能。
例: デスクトップに64bit 版、サブノートに32bit 版は1ライセンスでOK
- ・ ダウングレード権あり。
例: デスクトップには Office2013、サブノートには Office2010 という利用形態でOK
- ・ Windows 版 Office と Office for Mac は別製品扱いです。

【製品毎の留意事項について】

下記、該当する製品を購入の場合は、確認のため、□欄にチェックをつけてください。

☐ OS 製品の Upgrade 版について

あくまでも Upgrade 版として購入する必要があります。

製品の中身は通常版と相違なく、ライセンスキーも伴いますが、新規購入ではなく、既になんらかの OS を保有していることが条件となります。

インストールするマシンに旧バージョンの Windows が備わっている必要はなく、何らかの旧バージョンのライセンスを保有していた事実(例えば廃棄した PC に付属していたライセンスは保有している等)があれば、使用することが可能です。

☐ Windows の Mac 機へのインストールについて

MacOS を残したまま、パーティションを分割し、Windows をインストールできる機能「Boot Camp」や Parallels、Fusion 等の仮想化ソフトで使用する Windows OS ライセンスとして、使用することができます(SA(Software Assurance) 権を根拠とする)。私費での利用も可能です。但し、京大在籍中においてのみ使用でき、譲渡および転売はこれを禁じます。

☐ Microsoft Imagine (旧 DreamSpark) とは

教育・研究目的として、以下のソフトウェアが利用できます。(教務事務等のインフラ構築や情報センターのような全学レベルや学部レベルの共用施設では利用できません。)

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| ・ Windows Embedded | ・ Windows Server |
| ・ SQL Server | ・ Visual Studio Professional |

署名欄

(PDFでご提出いただける場合は入力で問題ありません)